

SMAAS

Sumitomo Mitsui
Auto Service
Company, Limited

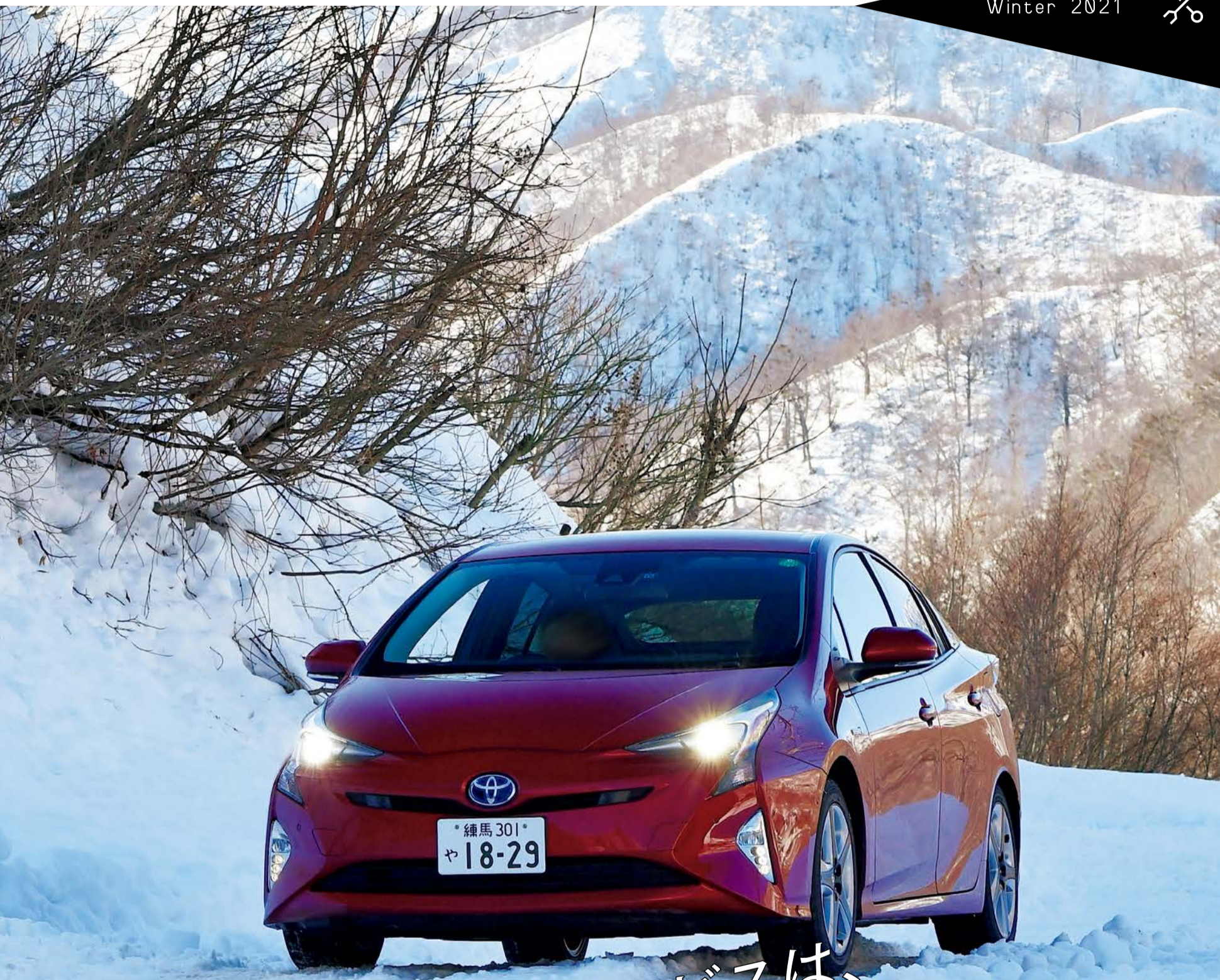
SMASメンテナンスニュース

Volume

9

Maintenance News

Winter 2021



SMASメンテナンスサービスは、
現地密着のサポート体制により、
お客様に安全と安心を提供します！

冬場の運転は不測の事態が発生しやすく
危険と隣り合わせですが、
細心の注意で安心・安全ドライブを心がけましょう！！

Sumitomo  
Mitsui   
Auto   
Service   

そうだ、これからのクルマのこと、相談しよう。

クルマ豆知識

毎号タイムリーな話題、季節ネタなどを交えながら
クルマに関するためになる豆知識について
取り上げていきます!

Driving Tips _ 12

無意識にやってしまう、周囲から嫌われる運転

一般道、高速道路ともにいろいろなドライバーが運転しています。悪気はなくても非常に迷惑になる走り方、運転の仕方があります。周囲に嫌われる運転を把握することによって、スムーズな運転を心掛けたいものです。



高速道路の追い越し車線を走り続ける

高速道路の追い越し車線は、前走車を追い越すためのものであり、一般的に走行するものではありません。そのため追い越しが終わったら走行車線に戻るのが基本です。

追い越し車線を延々と走行していると、取り締まりの対象になるだけでなく、今話題になっている煽り運転を誘発する要因にもなりますので要注意です。

ブレーキを頻繁に踏む

止まる時にブレーキを踏むのは当然ですが、減速時に頻繁にブレーキを踏むドライバーは後続車にストレスを与えます。エンジンブレーキを併用したスムーズな運転を心掛けたいものです。また、車間距離が短いドライバーは頻繁にブレーキを踏む傾向があります。車間はあけすぎない、詰めすぎないが原則です。



車線の左寄り走る

教習所で走行中はキープレフトと教えられたと思います。これは昔も今も変わりありませんが、現在は自転車の歩道原則通行禁止により、自転車が車道を走っています。左側を必要以上にあげる必要はありませんが、過度のキープレフトは事故の要因にもなります。

ウインカーを出すタイミングが遅い

ウインカーは後続車に対して右左折、停車などの意思表示をする、クルマの重要なコミュニケーションツールです。そのため唐突だったり、タイミングが遅いと後続車にとっては非常に迷惑となります。交差点以外の場所で右折したりする時には、後続車から追突されるなどの事故、トラブルの要因にもなります。



不適切なライトの使用

ハイビームで走行し続けると対向車や前走車はとも眩しく迷惑な存在となります。また視界の良い時に光の直進性が強いリアフォグを使用すると、後続車は運転しづらく、ストレスがたまります。点灯タイミングが遅い、トンネル内でライトを点灯しないなど、事故を誘発する要因となります。



Driving Tips _ 13

ちょっとだけが命取り 何気ない危険な行為

クルマを運転している時は常に危険と隣り合わせになっていますが、普段何気なくやっていることや、ちょっとだけだから大丈夫だという軽い気持ちで危険を招くこともありますので注意したいものです。

サングラスをかけたままトンネルを走行

運転中にサングラスを愛用している人は多いと思われれます。日本は一般道、高速道路ともトンネルが多く、トンネルのたびにいちいち外すのが面倒という人に人気なのが、偏光サングラスです。

ただ、偏光サングラスも万全ではありません。レンズの色が薄い場合は、問題なく視界が確保できる傾向にありますが、濃色の場合は、偏光レンズと言えども視界が確保しにくいケースもあり、無灯火で走行しているクルマ、二輪車などに気付きにくくなります。



などを入れっぱなしにしていませんか?

ダッシュボードに物を置く

ダッシュボードの上に物を置いて運転している人は意外にも多く存在します。特に忙しい営業職の人はちょっとした書類、封筒、ファイルなどを置いていることもあります。

しかし、これもちょっとだけなら、慣れているからと思いがちですが、危険です。白やタン系の内装のクルマでもダッシュボードは黒ということが多くあります。これはフロントウィンドウへ映り込まないようにするためです。そのため白い紙、バッグ類を置いたりすると、それが映り込んで視界の確保が難しくなります。



ペットボトルを車内に放置

近年は報道されなくなりましたが、飲み物が残った状態のペットボトルを車内に放置し、レンズ効果によってシートなどに着火して車両火災となったというは現在も実際に発生しています。注意しなければいけないのは夏場だけではなく、

そのほか、車内に放置していると危険なものは、100円ライター。また、アウトドアブームということで、ラゲッジやトランクにカセットボンベやホワイトガソリン



靴底が濡れたまま運転する

雨が降っている時は、クルマのありがたみを痛感すると思います。雨の場合は、衣服、カラダ、荷物などが濡れることは気にしますが、濡れて当然の部分、靴底については気にかけないケースは少ないでしょう。

しかし、運転する場合は、この靴底が濡れたままだと非常に危険になることもあります。ペダル類を直接踏むわけですから、濡れたままだと滑ったり、踏み外しの要因になります。フロアマットでしっかりと水分を拭いて運転するように心がけましょう。

メンテナンス 品質向上活動

SMASでは、高度かつ急速に進化するクルマに対応するため、提携メンテナンス工場を対象とした、さまざまな研修会を開催しています。今回は主要提携メンテナンス工場で組織する「住友三井オートサービス・メンテナンス・クラブ(SMAC)」で実施した「ブロック研修会」をご紹介します。

ブロック研修会

SMACでは、毎年全国の地域を8ブロックに分割し、当社のカスタマーサポートセンター(CSC)が主催するブロック研修会を開催しています。参加者は工場長またはサービス関連責任者を対象とし、この研修会を通じて、他のSMAC会員の現状、同業者で抱える共通課題をどのように克服しているのか、などグループディスカッションを交えて「他者を知る機会」を設け、これまでレベルアップを目指してきました。

2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて初のWeb研修会となりましたが、「スキャンツール^{*1}の有効な活用方法とASVエーミング^{*2}」に関する講義を行い、提携メンテナンス工場166社に受講いただきました。

SMASでは、お客様によりよいサービスをご提供するために、今後も各種研修会や総会等を通じてSMASとSMAC会員双方のレベルアップを図っていきます。



スキャンツール

※1/自動車向けの故障診断機のことをいい、故障時だけでなく、衝突被害軽減ブレーキなど自動車に搭載された先進安全装備の調整を行う際にも使用します。 ※2/先進安全自動車(Advanced Safety Vehicle)に搭載された衝突被害軽減ブレーキや車線逸脱警報装置などが機能するよう、カメラやセンサー類の調整を行う作業のことをいいます。

[SMA S流クルマ研究]

クルマのことを知ると、クルマがもっと楽しくなる！
毎号、カーライフを充実させる
情報満載でお届けします！

カーライフを充実
させる情報満載！

Volume _ 9

スマートキーの呼称と注意ポイント



キーレスエントリーを経て登場したスマートキーにより利便性は高まっています。クルマはキーを捻って始動するというのはすでに過去の話となり、今やプッシュボタンが主流となっています。そのスマートキーについて研究します。

メーカーによって呼称が違う

スマートキーは持っているだけで、ドアノブを握ったりボタンなどに触れただけでロック/アンロックが自在にコントロールできるものです。

今や新型車のほとんどがこのスマートキーを採用していますが、各自動車メーカーによって呼称が違います。

国産メーカーの独自のシステム名称

トヨタ	スマートエントリー & スタートシステム
日産	インテリジェントキーシステム
ホンダ	Honda スマートキー、スマートカードキーシステム
マツダ	アドバンストキーレスエントリー & スタートシステム
三菱	キーレスオペレーションシステム
スバル	キーレスアクセス & プッシュスタート
スズキ	キーレススタートシステム
ダイハツ	キーフリーシステム

ドアのロック/アンロック以外のメリットとしては、キーの閉じ込み防止となる点でしょう。スマートキーを車内に置いたままロックしようとすると警告音で知らせてくれます。キー閉じ込みのトラブルもスマートキーならひと安心です。

また、メカニカルキーに比べてクルマ盗難の防止にも威力を発揮してくれます。

スマートキーのデメリット

便利なスマートキーですが、デメリットもあります。

電池切れに要注意

電池が切れると、使えなくなります。電池の寿命は1~2年と言われています。

スマートキーは常に電波を発信、受信しているため消耗しやすいのです。

パソコン、スマートフォンの近くに置くと電池の消耗が激しくなるので要注意です。電池切れにならないよう早めに交換しておきましょう。

スマートキーの電池が切れてしまった場合は、内蔵されているメカニカルキーを取り出して、運転席側にある鍵穴に差し込んで車に乗り込むことができます。

エンジンも始動することができますが、クルマによってそのやり方が違うため、取扱説明書で確認しておきましょう。



鍵の置き場所を決めておく

スマートキーは一度エンジンがかかってしまえば、スマートキーがなくても走行することができます。ただし、一度エンジンを切るとスマートキーがないと再始動できません。これが意外にもトラブルの要因となっています。

スマートキーを持っている人がクルマを降りて、エンジンがかけられなくなったということもあります。運転者が交代した時などは起こりがちです。

運転する場合は、必ずスマートキーを持ち、車内に置くスペースを決め、スマートキーの場所を確認する習慣をつけましょう。

リレーアタック

リレーアタックとは、スマートキーの構造を逆手に取った車両盗難方法で、通常2~3名が1組となって、スマートキーの電波、クルマの電波を受信してクルマのドアを開け、エンジンをかけて盗難するというもので、実際に被害も出ています。

トヨタ、スバルが先鞭をつけた節電モードや、電波を遮断する専用ケースの登場などにより対策が進んでいますが、万全ではありません。

一戸建てでは、通りに近い場所にスマートキーを置かない、電波を遮断する金属製ボックスなどで保管するなどの対策が必要です。



Volume _ 10

オールシーズンタイヤのメリット & デメリット

最新のオールシーズンタイヤは、スノータイヤ、スタッドレスタイヤに近い雪上性能を持った商品が多く登場していますが、オールシーズンタイヤのメリット、デメリットについて紹介していきます。

メリット

冬用タイヤ規制でも 走ることができる

高速道路などの冬用タイヤ規制も、ほとんどのオールシーズンタイヤで走ることができます(滑り止め必須道路を除く)。ただし、タイヤの側面にSNOW、M+S、スノーフレックマーク(山に雪の結晶の図柄)のいずれかがついていることが条件となります。



タイヤの保管場所に 困らない

スタッドレスタイヤに交換した場合に最も困るのがタイヤの置き場所です。最近では購入した量販店などでタイヤ保管サービスなども展開されていますが、オールシーズンタイヤならその保管場所を考える必要がありません。

突然の降雪でも 走ることができる

降雪地域、寒冷地では季節ごとにサマータイヤとスタッドレスタイヤを履き替えるのが常識となっていますが、非降雪地域の場合はその概念がありません。そのため、突然雪が降ったりすると大混乱してしまいますが、オールシーズンタイヤなら心配ありません。

スタッドレスタイヤよりも ドライ・ウェット性能に 優れている

オールシーズンタイヤのドライ性能は、サマータイヤに比べて85~90%と言われています。これはスタッドレスタイヤに比べて高いため、不満のないレベルにあります。コーナリング性能についても同様です。

さらにスタッドレスタイヤがウェットを苦手としているのに対し、サマータイヤの性能も持ち合わせているオールシーズンタイヤは、スタッドレスタイヤよりもウェット性能も優れています。

デメリット

凍結した道などの 氷上性能が低い

雪上性能が大きく向上しているオールシーズンタイヤですが、凍結した道をはじめとする氷上性能はスタッドレスに比べると劣ります。頻りに凍結する寒冷地ではチェーンとの併用の必要があります。

交換サイクルが 早くなる

スタッドレスタイヤ、オールシーズンタイヤにはプラットフォームと呼ばれる残り溝が50%になった時にトレッド表面に出現するサインがあります。タイヤの4カ所にあり、1カ所でも露出していると冬タイヤとしての性能は発揮できませんので交換が必要となります。ただし、夏タイヤとしては使用することができます。



会社概要

住友三井オートサービス株式会社
【本社】

◆東京本社／
東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル

◆大阪本社／
大阪府大阪市中央区北浜4-5-33 住友ビル

【拠点数】

◆本社・支店・エリアオフィス 42拠点

◆カスタマーサポートセンター(CSC) 12拠点

【車両保有管理台数】

100.8万台(グループ合計、2020年9月末時点)

【車両関連マネジメント総数】

191万契約(グループ合計、2020年9月末時点)

【グループ企業】

◆株式会社エース・オートリース

◆マツダオートリース株式会社

◆株式会社セディナオートリース

◆SMAサポート株式会社

◆スペース・ムーブ株式会社

◆日立キャピタルオートリース株式会社

◆MOBILOTS株式会社 ※2019年1月よりグループ会社となりました。

◆Sumitomo Mitsui Auto Leasing & Service(Thailand)Co., Ltd.

◆Summit Auto Lease Australia Pty Ltd.

◆SMAS Auto Leasing India Private Limited

SMASフリート株式会社および株式会社ニコビットは

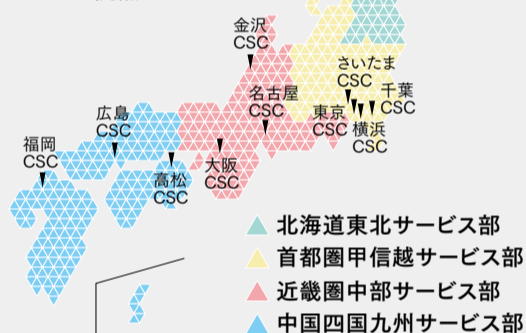
2020年4月に住友三井オートサービスおよび

SMAサポートとそれぞれ統合いたしました。

【CSC配置図】

クルマの専門家(整備資格保有者)を全国12拠点のCSCに配置。現地密着の体制で、提携工場と一体となってお客様のサポートに努めています。

— カスタマーサポートセンター
12拠点



中古車買取サービスのご案内

余剰車両の処分先でお悩みのお客さまへ

新車入替のとき、いつも購入業者で下取りしてもらっているけど価格は妥当なんだろうか？

もう使っていない古い車があるんだけど、処分したら費用が掛るのでどうしよう。

車に社名・看板がついているので、処分の際は信頼のおける業者に頼みたい。

古い車も当社の大事な資産なので、少しでも高く売却したい。

車の処分のために支店や営業所など使用現場に手間をかけさせたくない。

トラックやマイクロバス、フォークリフトなどいろんな車種の売却先を1社にまとめたい。

住友三井オートサービスにおまかせください!!

**無料
スピード査定**

車検証の写しのご提示と色や看板などお車の情報をお知らせください

POINT

独自オークション会場運営など、リース満了車両の転売で培ったノウハウにより、貴社の車両を高く買い取りいたします。

抹消謄本の写し・名義変更後の車検証の写しを提出いたします。

社名・看板を完全に剥離して転売いたします。

車検証写し
ご提出

買取価格の
お知らせ

売買契約

車両引取り

車両代金
お支払い

自動車整備業界の現状・点検サイクルの適正化について

近年、自動車整備の担い手である整備事業者において、「整備士の確保」、「技術革新」など、高度な技術の習得と業態の転換ができるか厳しい現状にあります。そのため、休廃業等、事業継続を断念する件数の増加が続いています。

技術の高度化

HV・ASV車の伸長
最新技術への対応

人材の不足

志願者の減少
高齢化の進展

POINT!

整備士不足が深刻化する中、走行距離に対して点検サイクルが過剰となっている車両を、**適正なサイクルに変更することを推奨**いたしております。

●必ずしも必要のない点検を見直すことで引取り・納車等に要する負担を軽減することが可能となります。

●お客様における点検にかかわる時間も節減され、より効率的となります。

当然のことながら、引き続き安心・安全なメンテナンスサービスのご提供に努めてまいります。

